

行政評価シート(事後評価)

コード 7-2-6	事務事業名 コミュニティビジネスの支援の検討	所管部課 生活環境部産業振興課
--------------	---------------------------	--------------------

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等	
	市民のまちづくり活動との連携を強化するとともに、地域の活動を創りだせるようコミュニティビジネスの事業化支援を行う。		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領	
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等			
	現行の『商店街振興プラン』(平成15年3月)において取り上げている事項であるが、現在のところ未実施である。平成20年度に予定している『商店街振興プラン』見直しの中で改めて検討していく予定である。事業開始は平成21年度を考えている。東京しごと財団等と共催してのコミュニティビジネス講演会などが考えられる。			
事業開始時期	16	年度	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)					
財源: 国庫支出金・都支出金	千円					
財源: 地方債						
財源: その他 ()						
財源: 一般財源		0	0	0	0	
所要人員(B)	人		0.01	0.01	0.01	0.01
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		82	82	82	82
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		82	82	82	82
単位当たりコスト (E)=(D)/() 講演会開催数	千円		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	講演会開催数	実績値	回	0	0	0	0
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など) 事業化支援を目的とした講演会の開催回数							
評価指標の設定	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	一 次 参加団体数	目標値	団体				
実績値		団体					
二 次 事業化した団体数	目標値	団体					
	実績値	団体					
(指標の説明・数値変化の理由 など) (一次)講演会への参加数 (二次)コミュニティビジネスを事業化した団体数							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	近隣市では、三鷹市、小金井市等でコミュニティビジネス支援を始めている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

コード 7-2-6	事務事業名 コミュニティビジネスの支援の検討	所管部課 生活環境部産業振興課
--------------	---------------------------	--------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>『総合計画』『商店街振興プラン』(平成15年3月)に基づいて実施する事業である。現時点では検討、見直し段階であり、平成20年度に予定している商店街振興プラン見直しの中で改めて検討していきたい。事業開始は平成21年度より行いたい。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	1			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>コミュニティビジネスの定義が難しく、一般的な創業支援やNPO支援との違いが不明確であり、計画事業としては仕切り直す必要がある。創業支援相談センターの活用や、既存事業との抱き合わせによる事業実施を視野に検討する必要がある。 また、一次評価では、平成20年度に予定する『商店街振興プラン』の見直しの中で改めて検討したいとしているが、事業領域そのものの曖昧さを踏まえれば、抜本的に見直す必要がある。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	1			
直接のサービスの相手方	1			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	1			
市民ニーズの把握	1			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>『総合計画・前期基本計画』『商店街振興プラン』に位置づけられた事業であり、いずれの計画も平成20年度に見直すことから、これまでの取組における課題や二次評価結果を踏まえ、今後の事業の位置づけについて抜本的に見直されたい。</p>